日本の食卓 中心は「コメ」

消費拡大が食品全体の底上げにつながる

昨年（08年）は、コメの販売数量が、前年比で5%減少するなど、厳しい状況となった。一方、コメの一世帯1カ月当たり支出金額は、ここ3年、前年を上回る状況が続いている。コメを取り巻く環境をどうみるか、また、今後の方向性について、関係者の方々にご意見をうかがった。（調査部）

座談会出席者

〈GMS代表〉
ユニー 食品部ディレクター 中嶋和彦氏

〈SM代表〉
ヤマナカ 商品部部長 兼 CD部長 鈴木文夫氏

〈生協代表〉
東都生協コープ事業本部 商品部部長 田口和行氏

〈中食・外食代表〉
ミライアンサービス 代表取締役社長 酒井益幸氏

〈ギフト代表〉
ギフライス 専務取締役 大野健司氏

〈コメ卸代表〉
伊藤忠穀物 常務取締役穀物部長 香名隆夫氏

〈コメ関連メーカー代表〉
はくばく 常務取締役穀物部長 犬飼 亨氏

〈麦価引き下げ関係者〉
日穀協麦価引き下げ対策委員会 常務取締役穀物部長 角皆嘉則氏

〈同 会〉
日穀協麦価引き下げ対策委員会 常務取締役穀物部長 稲垣信久氏

コメを取り巻く環境をどうみる

1割引増加の是正が課題 地元産米求める声目立つ

鈴木氏 田口氏

——コメ全般を一般的のご意見。

中嶋（ユニー）昨年度は、現状認識としても、ご飯離れ、弁当売れず、流通形態の多様化に困惑、生活者への知識教育必要、価格には中長期の施策を、値下げは広い視野で対応、麦価引き下げの影響はどう出る、新しい楽しさ発信必要、まず喫食機会の提供を、コメ消費拡大への今後の方向性、コメ販売最前線事情、低価格志向の高まりと小麦値下げが今後の懸念材料に、昨年は消費拡大に転じたが…

最前線企業座談会 〝コメ復権〟に活路あり

ハナノキ・角皆氏

中部食糧・犬飼氏

▶中部有力スーパーのコメ売場

ギフライス・大野氏

ミライアンサービス・酒井氏

ユニー・中嶋氏

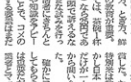
ヤマナカ・鈴木氏

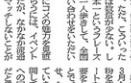
東海コープ・田口氏

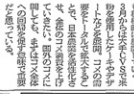
こがね・小嶋氏

大和産業・稲垣氏

角皆（ハナノキ）氏


犬飼（中部食糧）氏


酒井（ミライアンサービス）氏


鈴木（ヤマナカ）氏

田口（東海コープ）氏

稲垣（大和産業）氏

大野（ギフライス）氏

鈴木（ユニー）氏

中嶋（ユニー）氏

香名（伊藤忠穀物）氏

犬飼（はくばく）氏

長谷川（日穀協）氏

田口（日穀協）氏

角皆（日穀協）氏

酒井（ミライアンサービス）氏

香名（伊藤忠穀物）氏

大野（ギフライス）氏

鈴木（ユニー）氏

中嶋（ユニー）氏

稲垣（大和産業）氏

田口（東海コープ）氏

鈴木（ヤマナカ